

20 ポスト！フリー形式！
この挑発的なパーマナント
コースは、たっぷり時間をと
って攻略したい。

「玉野」コース 岡山県 No.2
JOA 公認 No.122 8 km 20 ポスト

20 ポストを一筆書き

今回紹介するのは岡山県の最南端にある「玉野」コースです。

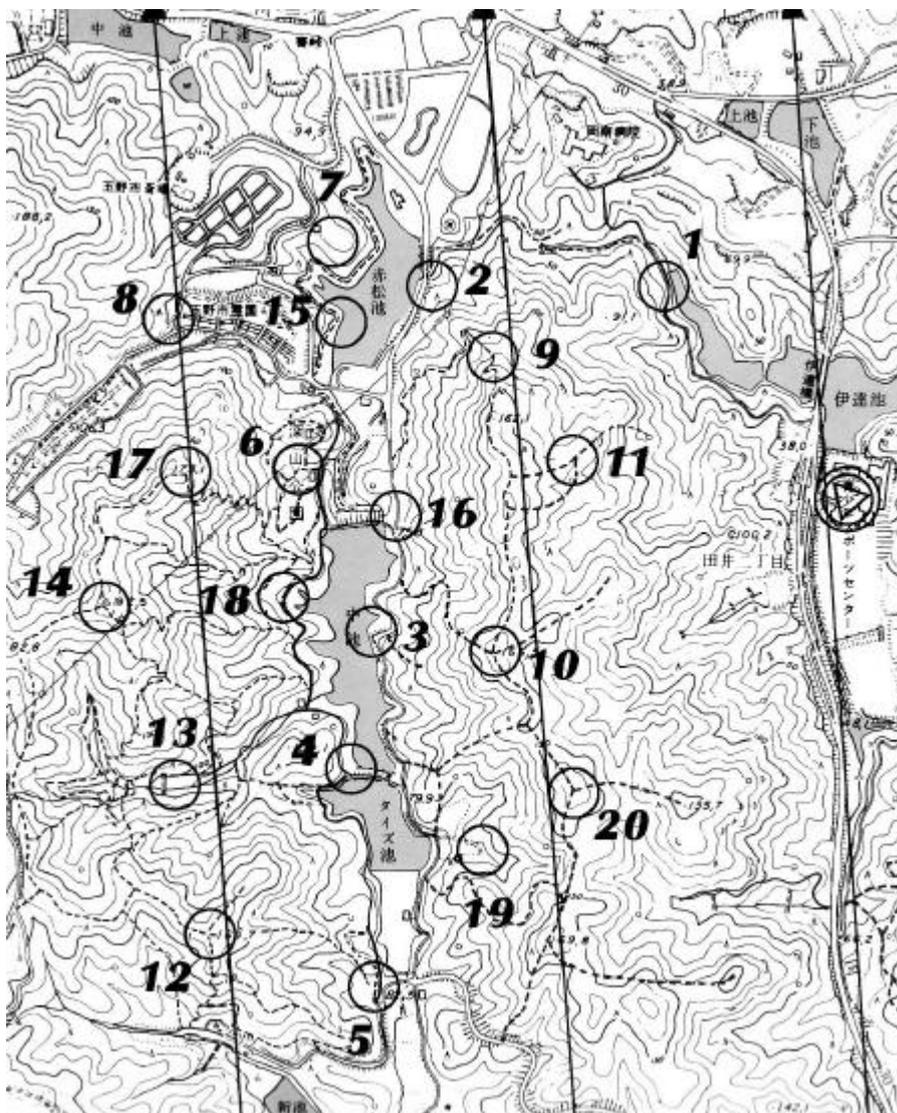
昭和 48 年の開設以来、スタート地点の「玉野青少年スポーツセンター」を利用する子供達をはじめ、多くの利用者に親しまれてきたようです。

当初は 8 ポストしかないごちんまりとした設定でしたが、現在は楽しみ方のバリエーションを考え、20 ポストをフリーで選ぶ方式に改められています。各ポストには点数も割り振られ、スコア O L にも活用可能です。

100km コンペの登録距離は従来のまま 8 km となっています。本来は公認コースのポストが特定されていたようですが、センターの職員も全く知らないようで、判別することができません。今回は全 20 ポストを一筆書きでたどることとしました。

瀬戸大橋が完成する以前、四国へは宇高連絡線が往復していました。この岡山側の玄関口となっていたのが「宇野港」で、スタート地点のスポーツセンターは「宇野」駅の 1 つ手前、「備前田井」駅から歩いて 10 分ほどのところにあります。97 年にも一度視察に訪れ、コースが大幅に変更されていることを確認していましたが、その時点ではまだ残されていた古錆びた案内板は片付けられていました。

事務所でマップを求めると「台風の影響で崖崩れが起きているので、公園側から回らないようにとの通達がありました」との返事。公園というのは、コースが設置されている「深山公園」のことで、管理は玉野市公園緑化協会。この協会から朝方に連絡があったとのことで、何やら本格的にまずそうな雰囲気。しかし、せっかく来たことだし、ダメなら引き返すつもりで公園へのアクセスルートに向かいました。



ガケ崩れ？

国道からこの道の入口に、さっそく通行止めの表示。一瞬たじろいだものの、ここで引き返すわけにはいかず、構わず進入していきます。確かに途中、砂袋で補修されている個所があったものの、特に支障はなさそうな様子に安心。「伊達池」沿いを歩いて行くと、1 番ポストに到達します。FRP 製の標準サイズで、フリーポイントながらもパーマナントコース気分は高まります。

西に向かい「赤松池」畔に出ると、2 番ポスト（当初の第 8 ポスト）はすぐのところ。97 年当時は古い鉄製のポストがそのまま使われていましたが、

今回はきれいに更新されていました。

次は 3 番ポストといきたいところですが、スコア用に振られた番号順に回ると非効率になってしまうため、ポイント O L として流れの良い 15 番へ向かいます。「赤松池」の南を回り込み、細い遊歩道を北に向かうと、ほどなくポスト位置なのですが、道端には全く見当たりません。何度も往復して、ようやく眼下の木にくくり付けられているのを発見。一斗缶を流用して作られたもので、支柱がありません。

斎場方面へ向かう道から池を見渡すテラス状の地点に入ると 7 番があります。これは古い PC ポストが化粧直し

